

Wakayama Journal
わがやまに
恋した人々
Wakayama

海草郡紀美野町
西森三洋さん
NISHIMORI MITSUHIRO
福島県から移住



若い頃から溶接工として働いていた西森三洋さん。30歳の時に突然「自然のものを使う手仕事をした」と思い立ち、手漉き和紙職人という伝統工芸の道に飛び込んだ。富山県や新潟県の工房で10年ほど腕を磨き、福島県で独立、「工房あせりな」を構える。その後結婚を機に妻・有紀さんの実家近くの紀美野町釜滝に移住した。

「紙漉きには水が大事なんです。が、工房兼自宅がある釜滝は、綺麗な水が豊富な本場にいいところですね。近所の方々は「田舎は不便ではない。都会の方がいいのでは」と言います。刺激を受けたり市場をリサーチしたりするためにも、都会に出かけることは重要ですが、自然を身近に感じることが出来る紀美野町での体験全てが宝物です」と三洋さん。ここは「何もない田舎」ではな

い。高速道路を使えば1時間で大阪へ行くことができるのに、自然に囲まれた暮らしが満喫できる場所。「会社員時代は会社によって作られたリズムで暮らしていましたが、ここでの暮らしは自然がリズムを作っています」と有紀さん。とはいえ、夜遅くまで仕事した翌日、ゆっくりと寝ていようとしている時に限って早朝から近所さんが訪ねてくれたりするのだとか。「今、畑で採ってきたきゅうり、食べる？」って野菜などを差し入れしてくれるんですよ。嬉しいですよ(笑)。田舎への移住は大変なこともあるといわれますが、和歌山は楽でした。近所さんは親切で、適度な距離感を守ってくれますし。何より海のもの山のもの、食べ物なんでも美味しいのいいですね。

紙漉きという仕事は、自然と共にあるという。寒さ暑さが辛いこともあるが、生活のストレスは激減。充実した日々が大満足な様子だ。

色づいた山々に美しい空気と澄んだ水。ストレスフリーな紀美野町の日々。



「あせりな」とは大阪弁の「あわてなさんな」「あせりなさんな」という意味合いから名付けられた。笑顔のようなロゴマークは移住前に友人が作ってくれた。蔵を改造した店舗内では和紙で作られた商品が展示販売されている。

受け入れ施策 Come on!

移住者の暮らしをバックアップするため、和歌山県ではさまざまな支援制度を整備している。西森さんが利用したのは、移住後に新たに起業をする人を対象にした移住者起業補助金(最大100万円)。ほかにも空き家改修補助(最大80万円)などの支援がある。また、移住希望者を対象にした現地体験会も定期的に開いている。詳しくは→<https://www.wakayamagurashi.jp/how-to/support/>

My Favorite Scene
紀美野町って
こんなところ!

都市近郊ながら空や山、川、などの豊かな自然が満喫できる紀美野町。みさと天文台やスキで有名な生石高原、パンやジェラートのお店、カフェ等が多数点在し、県外からも多くの人々が訪れる。先輩移住者も多く、安心して移住できると人気のエリア。



上/釜滝の甌穴(おうけつ)は真国川の川床に生じた鍋状の穴。水の流れは急だが、西森さんたちのお気に入りの場所。左/みさと天文台にある反射望遠鏡は、口径105cmで和歌山下最大。



隣接する釜滝薬師さん。世間話がついつい長くなり…。朱印帳に使われているのは西森さんが漉いた和紙。



色付く木々を眺めながら自宅近くを散歩する。草木染めの原料でも採っているのだろうか。



ペーカリーテラス ドーンセル

近くには個性的なパン屋さんやカフェがあり、移住してきた当初から色々とお世話になったという。



くらとく

紀美野町は日々変化する景色が自慢です。

自然と寄り添うように暮らしてゆく楽しさ。



①天気の良い日は和紙の原料となる「楮(こうぞ)」を干す。②蒸した楮の皮を一つずつ剥いでゆく。手間暇を積み重ねて和紙は漉られてゆく。③楮を煮る大釜。④小銭入れやポーチは、こんにやく粉で耐久性を高めた和紙でつくる。



一枚一枚、表情が異なるのが和紙の魅力。

手漉き和紙 工房あせりな

住所/海草郡紀美野町釜滝119
電話/073-488-1168
<https://www.facebook.com/aserina3yo/>



和紙の染色にも葉や花など、身近な「自然」を使用する。色や模様など全く同じものはない、それが和紙の一番の魅力だと語る三洋さん。店頭ではメッセージカードから大判の和紙まで実際に見て買うことができる。



①和紙を草木染めするために縁側でみかんの皮を干す。②お隣さんとの何気ない会話も楽しい。③庭に置かれた三洋さん自作のゴウラ。去年は蜜蜂が入らず蜂蜜が採集できなかったという。そんな日々の暮らしも和紙漉きも、常に自然と共にある。